



International School Japanese Section Of Riyadh

リヤド日本人学校
学校だより 4月号

2024年(令和6年)4月17日

本校在籍児童生徒数(4月17日現在) 小学部13名, 中学部0名 計13名
4月の学校生活目標:『もくもくそうじをしよう』 しずかに、すみずみまで、じかんいっぱい

笑顔の花を咲かせましょう

校長 音田正顕

外の道路を猛スピードで走っていく車の流れや開発途上のリヤド郊外の喧騒からゲートを2つくぐるだけで別世界に来たような、この Kingdom City コンパウンドの中心部にあって、半円形の校舎と徒歩2分で行ける冷房完備の体育館やプール、芝生の公園やテニスコートなどの施設も利用可能な恵まれた環境の中で、リヤド日本人学校の令和6年度がスタートしました。

先週から、昨年度派遣の3名の先生と本年度派遣の3名が加わって1学期と年間の見通しを立て、皆さんに充実した学校生活を送ってもらえるよう、準備を進めてきました。現地採用の2名の先生と8名体制で、本年度も学校運営を行って参ります。保護者の皆様には、安心してお子様たちを学校にお預けいただき、その成長を見守っていただくことで学校を信頼していただけるよう、誠心誠意尽力いたします。また、学校運営理事会及び日本人会の皆様にも、日本人学校の様子をご報告させていただき、同様に本校をご支援いただくとともに、将来を担う子どもたちの姿をご覧いただける機会が設けられるよう努めて参ります。

そこに共通する一つのバロメーターが、子どもたちの笑顔です。昨年度より引き続き、本校の中央廊下に掲示してあります『笑顔の花を咲かせよう』のスローガンのもと、子どもたちの元気な声と笑顔と真剣に取り組む姿であふれる学校になるよう心がけて参ります。保護者の皆様、日本人会の皆様におかれましても、どうぞ学校へお越しいただき、子どもたちの姿をご覧いただければと思います。そして、忌憚のないご意見を、校長の私まで遠慮なくお聞かせください。全体のバランスを見ながら可能な限りお答えするとともに、学校運営の参考にさせていただきます。どうぞ、よろしく願いいたします。

本校へのメールアドレス

- ① riyadhjps@yahoo.co.jp (職員室の共有パソコンに届きます。全職員が確認可能)
- ② riyadhjpshm@gmail.com (校長のみ閲覧の新設アドレス。授業料振込報告等使用)
- ③ 321ondmsak@gmail.com (校長の個人アドレス。日本国内使用、文科省への報告等)



始業式では、児童の皆さんに、次の2つのお話をしました。

1つ目は、あいさつ名人になろう！です。日本を離れて生活する子どもたちだからこそ、コミュニケーション力が必要だと考えます。挨拶はその入り口で、相手の顔を見て積極的に声を掛けることは、コミュニケーションを図る第一歩です。そして、挨拶にはコツがあることを話しました。あいさつの頭文字をとって、あ:あかるく い:いつも さ:さきに つ:つづける です。

これを心の中で唱えながら挨拶をしていくと、不思議と気持ちよくなってやさしい気持ちになれ、自分に自信が湧いてきます。家でも学校でもコンパウンドで出会う人にも、積極的にやってみましょう。と伝えました。



2つ目は、『雲外蒼天』という言葉について話しました。辞書で引くと、『努力して困難を乗り越えれば、素晴らしい世界が待っている』などと書いてありますが、始業式では、あえて困難な状況を克服することは強調せず、曇りの日は暗い気持ちになることもあるけど、雲が無ければ恵みの雨は降らない。そして、雲はいつか動いて去っていく。薄くなってくれば晴れ間も見える。現状を見つめつつ、でも、この雲の上には、いつも青い空が広がっているということを感じておいてください。と話しました。この書は、私が敬愛する鳥取市在住の書家であり、鳥取大学名誉教授の住川英明先生に書いていただいたものです。リヤドへ赴任することが決まって、日本人学校の子どもたちと一緒に、広い視野を持っていろいろな人のことが思いやれ、自分の信念を貫いていけるような人になってほしいという願いを込めて一緒に選んで書いていただいた言葉です。玄関を入ってすぐの、職員室入り口近くに飾りました。柔らかな筆づかいを皆さんに味わっていただきたいです。

『若草物語』の原文には、「There is always light behind the clouds」という言葉があるそうです。



☆本年度の職員と4月の予定を紹介します。先生方からの一言コメント付き。



令和6年度の学校体制

校長 音田 正顕(令和6年度派遣 鳥取県出身)

教務主任 平井 元昭(令和5年度派遣 岩手県出身)

【お子様の成長に関われることを嬉しく思います。】

小学部低学年(1・2年)担任 長谷川 貴洋

(令和5年度派遣 兵庫県出身)

【実は、ピアノを7年間習っていました。意外でしょ?】

小学部中学年(3・4年)担任 金元 弘子

(令和5年度派遣 北海道出身)

【北海道出身ですが、リヤドの暑さに慣れてきました。】

小学部高学年(5・6年)担任 遠藤 孝

(令和6年度派遣 宮城県出身)

【再び中東に来ることができ、感激しています。】

補助担任及び渉外担当 八木 温子

(令和6年度派遣 愛知県出身)

【「何事にも貪欲に」これが私のモットーです。】

英会話・アラビック ジュマーナ

【Finest wishes to my students. I hope they keep doing their best!】

アラビック サウサン

【اتمنى لكم السعادة في الرياض】

4月の行事予定		
4月14日	日	着任式・始業式
4月16日	火	教育相談日 ①
4月17日	水	全校朝会 教育相談日 ②
4月18日	木	委員会活動
4月23日	火	学力テスト(全学年)
4月24日	水	発育測定 学力テスト(全学年)
4月25日	木	避難訓練 学力テスト(5, 6年)
4月26日	金	授業参観日 学年懇談 PTA総会
4月28日	日	4月26日の振替休業日



申し遅れましたが、私は、本年度より校長として着任しました、音田 正顕(おんだまさあき)と申します。鳥取県鳥取市より参りました。日本の砂場代表:鳥取砂丘(イメージ) 在外教育施設での勤務は2度目となります。以前は、南アフリカ共和国ヨハネスブルグ日本人学校で3年間勤務しました。帰国後は中学校に勤務、県教育委員会事務局を経て中学校教頭、再び事務局勤務後、令和元年度から4年間市内の中学校長を務め定年退職をしました。

リヤドに到着してまだ10日程ですが、時折照り付ける日射しの強さに驚きながら、建物の中では快適に過ごせると安堵しているところです。これから夏に向けて最高気温が50度を超える日もあると聞いていますが、その暑さに負けないよう皆さんと一緒に健康管理に気をつけて、体も鍛え、備えていきたいと思っています。どうぞ、よろしくお願いたします。